



HP : <https://occac.jp>

事務局 / 大分県脱炭素社会推進室

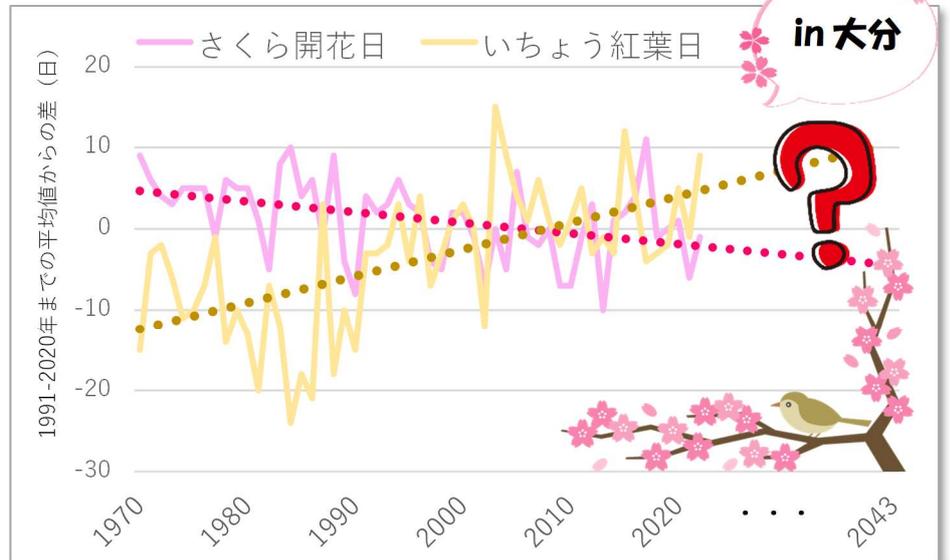
TEL : 097-506-3033 E-mail : a13080@pref.oita.lg.jp

研究部門 / 大分県衛生環境研究センター

TEL : 097-554-8982 E-mail : a13002@pref.oita.lg.jp

桜の開花時期に変化が!?

今回は、身の回りの気候変動影響を紹介します。大分県の今年のさくらの開花日は3月24日でしたが、これまでの50年でおよそ7日早くなっています。このまま温暖化が進むと、将来的にはもっと早まり、もしかすると、卒業式や入学式のころには、桜の木は緑色(葉桜)になっているかもしれません!?



出典：気象庁「生物季節観測の情報」を OCCAC が加工



いちようの紅葉日は、桜の開花日とは反対にこれまでの50年でおよそ16日遅くなっています。こちらも温暖化が進むと、将来はクリスマス時期に紅葉したり、そもそも紅葉自体が見えなくなってしまうかもしれません!?

もおいたの藻場を“見える化”しました!

藻場は、魚たちの産卵や生育の場であるとともに、水質浄化などの環境保全にも大きな役割を果たしています。

しかし、近年の気候変動による海水温上昇などの環境変化によって、磯焼けによる藻場面積の減少などが起こっています。

大分県では、これまで県内沿岸域の藻場に関する調査をおこなっており、今回その一部を“見える化 (GIS データ化)”しました。

作成したアプリ上では、藻類毎の推定面積や被度(どのくらい海底面を占めているか)、調査年度別の面積比較(経年変化)などが把握できます。

お住まいのエリア周辺の分布を検索したり、クロメ(カジメ)やワカメなど気になる藻類について調べたりできます!

OCCAC のホームページからご覧になれます!
操作方法等についての解説動画もあります^^



カジメ類



ホンダワラ類



テングサ類



食害で裸地化した状態 ※2



葉が食べ尽くされたカジメ ※1

※1 磯焼け現象～海の砂漠化～ (水産庁 HP) ※2 第3版 磯焼け対策ガイドライン (令和3年3月 水産庁)

